

令和3年8月5日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

今週のトピック

警察から「令和3年上半期の水難事故発生状況について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 令和3年上半期の拾得物取扱状況について

警務部から前記事項について、「令和3年上半期の拾得物取扱状況は、前年同期に比べ取扱件数は減少した。拾得物を取扱う会計課職員の負担軽減への取組として、昨年4月から遺失物コールセンターを運用したほか、那覇空港における拾得物対策として那覇空港ビルディングと保管協定を締結した。」旨の報告がありました。

公安委員から「アフターコロナになり人の流れが戻ってくると、拾得物の取扱件数は再び増加に転ずると思う。職員の負担軽減の取組として、大規模商業施設との保管協定を増やした方がいいのではないか。方法をオープンにした上で、拾得物を類型化して取扱いに差を設けたら負担軽減につながるのではないか。」旨の意見がありました。

(2) 「令和3年沖縄県警察職員定例表彰式」の開催結果について

警務部から前記事項について、「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出席者や開催方法を見直し縮小開催した。表彰式では、県知事表彰、「県民の警察官」表彰、30年永年勤続職員に対する表彰を行った。」旨の報告がありました。

公安委員から「地域に密着した警察官がいることで、県民の警察に対する信頼は上がる。警察官の頑張りを県民が知ることによって安心したり、あるいは悪いことは出来ないという抑止になると思うので、情報発信を工夫してはどうか。表彰によって、受賞した本人はもとより、職員全体の士気も上がり、組織にとってもいいと思う。」旨の意見がありました。

(3) 令和3年上半期における人身安全関連事案の取扱状況について

生活安全部から、令和3年上半期におけるDV事案、ストーカー事案に関する相談件数、脅威事犯の認知件数、行方不明事案の受理件数等の取扱状況についての報告がありました。

公安委員から「行為者を割り出すのは地道で大変な作業だと思うが、ぜひとも頑張ってもらいたい。県警察の人身安全対策への取組は評価している。ただ、DVやストーカー事案の被害者の中には、警察には行かずにもう少し自分で頑張るという人がいる。そのような人たちに対して、警察がどのように被害者等を守っているのか、情報として分かりやすく伝える工夫も必要であると思う。」旨の意見がありました。

(4) 令和3年上半期の水難事故発生状況について

地域部から前記事項について、「令和3年上半期の水難事故の発生は、前年同期と比

較して増加した。また、サップ中の事故が昨年から急増しており、風に流されて戻れなくなるケースが大半を占めている。今後とも広報啓発活動を推進するとともに、各機関と連携強化を図り、水難事故防止に努めていきたい。」旨の報告がありました。

公安委員から「水難事故は知識不足、情報不足が影響していると思うので、広報啓発活動の推進が非常に大事になる。沖縄の人は泳げなくてもライフジャケットを着用しなかったり、飲酒しながら釣りをすることもあるので、地元の人に対する広報啓発も必要ではないか。」旨の意見がありました。

(5) 水難事故防止広報用音声データの効果的活用について

地域部から前記事項について、「6月末時点の水難事故発生状況が厳しい情勢にあることから、水難事故防止広報用として、通常時と荒天時の音声データを作成し、陸・海・空それぞれから広報を実施した。効果的に広報活動をし、水難事故防止に努めたい。」旨の報告がありました。

公安委員から「事故防止のため色々な努力をしていることがよく分かった。例えば、ドローンを活用した広報活動等を関係団体に協力依頼してはどうか。通常時と荒天時のものとは随分印象が違つと感じたが、例えば、離岸流が発生する場所では、それを伝える内容にするとか、ポイントに合わせた情報提供があるととっても良い。」旨の意見がありました。

(6) 令和3年上半期の窃盗犯検挙状況について

刑事部から前記事項について、「令和3年上半期の全窃盗犯の認知件数、検挙件数、検挙率、検挙人員ともに前年同期に比べ減少している。重要窃盗犯の検挙率は向上しており8割を超えている。また、全窃盗犯の検挙人員は全国、九州と比較しても上位である。」旨の報告がありました。

公安委員から「高い検挙率で素晴らしい。今後とも頑張ってもらいたい。」旨の意見がありました。

(7) 令和3年上半期の運転免許行政処分執行状況について

交通部から前記事項について、「令和3年上半期の運転免許行政処分執行件数は、前年同期に比べ減少している。ただ、執行件数のうち飲酒絡みが4割以上を占め比率が全国的に見ても高いので、引き続き飲酒運転根絶に向けた取締り等を強化していきたい。」旨の報告がありました。

公安委員から「昨年に比べて行政処分執行件数は減っているとの説明であったが、印象としては相変わらず多いと感じる。取締りや広報活動等を行い、飲酒運転根絶に取り組んでもらいたい。」旨の意見がありました。

(8) 小型無人機等飛行禁止法に基づく沖縄県公安委員会への通報件数について

警備部から前記事項について、「重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律に基づく公安委員会への通報件数は、昨年同期に比べ増加している。」旨の報告がありました。

公安委員から「ドローンが一般化しており、これから増えていくと思う。今後、ルールを守らない者をどうコントロールするのかということが問題になると思うので、適正に対処してもらいたい。」旨の意見がありました。

2 本部長総括

本部長から「今日は上半期の活動状況に関する報告が多かった。上半期の結果を踏まえつつ、まだ新型コロナウイルスの社会的影響が長引きそうな雰囲気もあり、先が読めない状況であるが、治安に及ぼす悪い影響を兆しの段階からしっかりとつかみ、小さいうちから手を打つことが治安の安定につながっていくと考えるので、的確に対応していきたい。警察職員はエッセンシャルワーカーとしてワクチン接種が進んでいるが、ブレイクスルー感染もあるので、油断せずに、公私ともに感染対策に十分留意して活動していきたい。」旨の総括がありました。

3 決裁・報告等(6件)

警備部

- ・ 警備情勢について

国境離島警備隊

- ・ 警戒警備について

運転免許試験課

- ・ 自動車学校への対応について

総務課

- ・ 令和3年上半期の取調べ監督実施状況について
- ・ 公安委員会定例会会議録の作成について
- ・ 公安委員会定例会会議録のホームページ掲載について

4 決定・裁定(1件)

運転免許管理課

- ・ 自動車運転免許の行政処分について